会社名 株式会社 二ツキ

代表者名 取 締 役 社 長 和田 孝 (コード番号 6042 東証第 2 部) 問合せ先 取締役総務部長 田中 宣夫 (TEL. 046-285-0228)

平成20年3月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年8月2日に発表した平成20年3月期中間期(平成19年4月1日~平成19年9月30日)の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成20年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日~平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成19年8月2日発表)	4, 800	△200	△150	△150
今回修正予想(B)	4, 866	△435	△412	△435
増 減 額(B-A)	66	△235	△262	△285
増 減 率 (%)	1.4	_	_	_
(ご参考) 前年中間期実績 (平成 19年3月中間期)	6, 271	85	112	53

2. 平成 20 年 3 月期 中間個別業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日~平成 19 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成19年8月2日発表)	4,600	△100	10	5
今回修正予想(B)	4, 764	△316	△269	△338
増 減 額(B-A)	164	△216	△279	△343
増 減 率(%)	3.6	_	_	1
(ご参考)前年中間期実績 (平成19年3月中間期)	6, 116	37	91	52

3. 修正の理由

当中間期の連結業績につきましては、売上高は平成19年8月2日に発表しました予想どおりに推移いたしましたが、損益面においては、試験研究費の先行負担増や減価償却に係る税法の改正に合わせた会計処理方法の適用による減価償却費の負担増および材料費の高止まり等の要因により、営業利益、経常利益、当期純利益は発表値を下回る見込みとなりました。営業損失が4億3千5百万円(前回予想2億円の損失)、経常損失が4億1千2百万円(前回予想1億5千万円の損失)、当期純損失は繰延税金資産を9千2百万円取り崩したため4億3千5百万円(前回予想1億5千万円の損失)となる見込みです。

また、当中間期の個別業績につきましても上記の要因により、営業損失が3億1千6百万円(前回予想1億円の損失)、経常損失が2億6千9百万円(前回予想1千万円の利益)、当期純損失は3億3千8百万円の損失(前回予想5百万円の利益)となる見込みです。

以 上